

## ■発表者プロフィール

(発表順・敬称略)

### 「家族の肖像 龍馬の子孫たち」

高知県立坂本龍馬記念館学芸主任 前田 由紀枝

**前田 由紀枝**（まえだ ゆきえ）高知市生まれ。神戸学院女子短期大学文芸科卒。佛教大学文学部人文学部日本史コース在籍。朝日新聞高知支局勤務を経て公立中学校教員。高知県立坂本龍馬記念館学芸主任。担当企画展「亀山社中と海援隊展」「坂本直行展」「樋口真吉展」「海援隊約規物語展」など。現代龍馬学会理事。

### 「ジョン万の夢・龍馬の夢」

国際ジャーナリスト、ジョン万次郎研究家 北代 淳二

**北代 淳二**（きただい じゅんじ）高知市生まれ。コロンビア大学大学院卒。東京放送（TBS）記者、ワシントン特派員、ニューヨーク支局長、在米 TBS インターナショナル

社長等を経て、現在ジョン万次郎研究に従事。土佐史談会会員。2003年、河田小龍の『漂異紀略』を永国淳哉氏と英訳し米国で出版。東京在住。

### 「横笛のことなど 北海交易の夢」

徳島大学名誉教授 渋谷 雅之

**渋谷 雅之**（しぶや まさゆき）高知県土佐久礼生まれ。高知学芸高校卒、徳島大学薬学部卒（京都大学薬学博士）徳島大学教授、薬学部長、副学長。平成19年退職、徳島大学名誉教授。（著書・いずれも私費出版・非売品）「長井長義長崎日記」「長井長義ベルリン通信」「近世土佐の群像」（1）～（3）など。現代龍馬学会理事。徳島在住。

### 「龍馬研究 龍馬の歌」

歴史研究家 永国 淳哉

**永国 淳哉**（ながくに じゅんや）高知市生まれ。青山学院大学大学院卒（経済学修士）パナ通信（元）英文記者。高知市・日米学院学院長。桂浜水族館副館長。日本英学史学会会員。現代龍馬学会会長。著書：『雄飛の海』『ジョン万エンケレセ』（以上、高知新聞）共著『龍馬事典』（新人物往來社）NHK アニメ「おーい竜馬」監修など。

## 「夢分析に見る “幕末”」

エッセイスト 渡辺 瑠海

**渡辺 瑠海**（わたなべ るみ）高知市生まれ。エッセイスト。大阪芸術大学文芸学部中退。東京千代田工科専門学校映画芸術学科卒業。著書に『田舎暮らしはつらかった』『龍馬語がゆく 日常をハイに生きる土佐弁』、『イヌキー～私とトートバック犬の10年』、高知新聞朝刊連載エッセイ『はちきん修業記・訪ねて候』（NKL+高知新聞企業）がある。現代龍馬学会理事。

## 「手紙にみる龍馬の心」

京都国立博物館 宮川 禎一

**宮川 禎一**（みやかわ ていいち）大分県生まれ。京都大学大学院修士課程修了。東アジア考古学専攻。特に韓国統一新羅時代の陶質土器が専門。現在京都国立博物館学芸部考古室長。2005年の「龍馬の翔けた時代展」などを担当。著書に『龍馬を読む愉しさ』2003年臨川書店など。京都在住。

## 「龍馬脱藩の道その後」

歴史研究家 村上恒夫

**村上 恒夫**（むらかみ つねお）大洲市生まれ。大洲市役所職員を退職後、作家活動に入る。現在、愛媛県生涯学習推進講師、大洲市文化財保護審議委員を務める。愛媛龍馬会顧問。『坂本龍馬脱藩の道を探る』（新人物往来社）、『姜沅・儒教を伝えた虜囚の足跡』（明石書店）など。大洲市在住。

## Guest

坂本 登(坂本家9代目当主)

尾崎正直（高知県知事）

島田京子（高知県文化財団理事長）